

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名： 数学Ⅰ 〕

〔単位数： 2 単位〕

〔使用教科書： 実教出版 高校数学Ⅰ 新訂版〕

〔使用副読本： なし〕

授業回	項目	教科書		副読本
		内 容	ページ	ページ
1	1章 数と式	文字を使った式のきまり、整式	10~15	
	整式	整数の加法・減法、乗法公式による展開	16~24	
2	1章 数と式	因数分解	25~30	
	整式			
3	1章 数と式	平方根とその計算	32~35	
	実数	実数	36~40	
4	1章 数と式	1次方程式	42~43	
	方程式と不等式	不等式、1次不等式	44~49	
5	2章 2次関数	1次関数とそのグラフ	56~59	
	関数とグラフ	2次関数とそのグラフ	60~74	
6	2章 2次関数	2次関数の最大値・最小値	76~79	
	2次関数の値の変化	2次関数のグラフと2次方程式、2次不等式	80~89	
7	3章 三角比	三角形、三角比	94~99	
	三角比	三角比の利用、三角比の相互関係	100~104	
8	3章 三角比	三角比の拡張、三角形の面積	106~111	
	三角比の応用	正弦定理、余弦定理	112~117	
9	4章 集合と論証	集合と要素	124~126	
	集合と論証	命題、いろいろな証明法	127~132	
10	4章 集合と論証	統計とグラフ、度数分布表	138~143	
	データの分析	代表値、データの散らばり、相関係数	144~155	
11				
12				

レポ ー ト		
前／後	回	課 題 内 容
前 半	1	文字を使った式のきまり
		整式の加法・減法
	2	整式の加法・減法
		乗法公式による展開
		因数分解
	3	平方根とその計算
		実数
		1次方程式
		1次不等式
後 半	4	1次関数
		2次関数のグラフ
		2次方程式
		2次不等式
	5	三角比の利用
		三角比の相互関係
		三角比の面積
		正弦定理、余弦定理
	6	集合と要素
		命題
		代表値、データの散らばり

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名： 数学Ⅱa 〕

〔単位数： 2 単位〕

〔使用教科書： 出版社名 教科書名をそのまま記入する 〕

〔使用副読本： 副読本名を記入する 〕

授業回	項目	教科書		副読本	レポ ー ト		
		内 容	ページ	ページ	前／後	回	課 題 内 容
1	式の計算	整式の乗法・因数分解	10～19		前 半	1	整式の乗法
		二項定理・分数式					因数分解
2	複素数と2次方程式	複素数・2次方程式	20～28				二項定理
		解と係数の関係					分数式
3	高次方程式	整式の除法	30～35			2	複素数
		剰余の定理と因数分解					2次方程式
4	式の証明	等式の証明	38～41				解と係数の関係
						3	
5	点と座標	直線上の点の座標と内分・外分	44～51				整式の除法
		平面上の点の座標と内分・外分					剰余の定理と因数分解
6	直線の方程式	直線の方程式	54～61				高次方程式
		2直線の関係					等式の証明
7	円の方程式	円の方程式・円と直線の関係	64～69		後 半	4	直線上の点の座標と内分・外分
		不等式の表す領域					平面上の点の座標と内分・外分
8	三角関数	一般角・三角関数	82～94				直線の方程式
		三角関数の相互関係、グラフ					2直線の関係
9						5	円の方程式・円と直線の関係
							円や直線で分けられる領域
10							
						6	
11							一般角・三角関数
							三角関数の相互関係、グラフ
12							

2026年度 前期

学習指導計画表

長尾谷高等学校

〔科目名：数学Ⅰ演習〕

〔単位数：2単位〕

〔使用教科書：実教出版 高校数学Ⅰ，実教出版 高校数学Ⅰ 新訂版〕

〔使用副読本：なし〕

授業回	項目	教科書		副読本
		内 容	ページ	
1	1章 数と式	単項式・多項式、整式の整理	12～17	
	整式	整式の加法・減法		
2	1章 数と式	整式の乗法	18～24	
	整式	乗法公式による展開		
3	1章 数と式	因数分解	25～30	
	整式			
4	1章 数と式	平方根とその計算、実数	32～40	
	実数			
5	1章 数と式	1次方程式、1次不等式、連立不等式	42～51	
	方程式と不等式			
6	2章 2次関数	1次関数とそのグラフ	56～67	
	関数とグラフ	2次関数とそのグラフ		
7	2章 2次関数	2次関数とそのグラフ	68～73	
	関数とグラフ			
8	2章 2次関数	2次関数の最大値・最小値、2次関数のグラフ	75～86	
	2次関数の値の変化	と2次方程式・2次不等式		
9	3章 三角比	三角形・三角比、三角比の利用、三角比の	90～100	
	三角比	相互関係		
10	3章 三角比	三角比の拡張、三角形の面積、正弦定理・	102～115	
	三角比の応用	余弦定理、正弦定理と余弦定理の利用		
11	4章 集合と論証	集合と要素、命題、いろいろな証明法	120～128	
	集合と論証			
12	5章 データの分析	統計とグラフ、度数分布表、代表値	134～149	
	データの分析	データの散らばり、相関関係		

レポ ー ト		
前／後	回	課 題 内 容
前 半	1	文字を使った式のきまり
		整式の加法・減法・乗法
		乗法公式による展開
		因数分解
	2	平方根とその計算
		1次不等式
		連立不等式
後 半	3	不等式の利用
		2次関数とそのグラフ
	4	2次関数の最大値・最小値
		2次方程式
		2次不等式
	5	三角比
		三角比の相互関係
		三角形の面積
		正弦定理・余弦定理
	6	集合と要素
		命題
		代表値・データの散らばり
		相関関係